



核のない平和な世界を実現するために
毎月 20 日は “ 2020 署名の日 ”

2010年3月1日現在

66万筆を⇒100万筆へ!

2010年3月1日現在 658,671 筆



CANT (都市を攻撃目標にするな)
プロジェクト署名にご協力を

オバマ大統領が「核兵器を使用した唯一の核兵器国として、アメリカには行動する道義的責任がある」という演説をし、アメリカ大統領としてはじめて原爆を落とした責任を認め、核兵器をなくすために核軍縮に取り組む意思を表明しました。昨年来日した際、オバマ大統領は演説のなかでもあらためて国際的な核不拡散体制の強化を強調しましたが、核兵器廃絶の時期については遠い先のこととしています。

平和市長会議は 2020 ビジョンにおいて、2020 年に核兵器をなくすというビジョンを示し活動しています。平和市長会議には広島県の全市町が加盟し、全世界で 3,680 都市 (2010/2/1 現在) が加盟する大きな組織になりました。平和市長会議は市民の核兵器廃絶の声を寄せてもらうため、CANT (都市を攻撃目標にするな) プロジェクト署名を呼びかけました。私たちは 2020 年に核兵器をなくすという目的に賛同し、市民自らがこの署名活動を通じ、核保有国へ、そして世界の国々へ、核兵器廃絶の思いを訴えたいと思います。集まった署名については、今春開催される NPT 再検討会議に向けて、平和市長会議会長である秋葉市長に託します。

これまで生協の組合員、高校生、平和団体、個人グループなど、それぞれの場で署名に取り組み、CANT 署名は 66 万筆集まりました。まだまだ世界に届けるには少ない数です。

そこで、私たちは毎月 20 日を“2020 署名の日”として街頭に立ち、署名活動への協力、参加をアピールしてきました。すでに 6 月から 2 月までの街頭署名で 2,110 筆を集め、3 月 20 日まで、できるだけ多くの署名を集めたいと思います。残すところ後 1 回の行動になりました。被爆地ヒロシマから市民の声を発信するために、多くの市民、学生のみなさんのご協力をよろしくお願いします。

**次回いよいよ
最後!**

3 月 20 日 (土)
14 : 00 ~ 本通り
「洋服の青山」前

2020 ネットワーク

『あなたの署名 (サイン) を国連へ!』 2020 ビジョン市民 & 学生ネットワーク